

平成23年度 神戸市職員(大学卒)



神戸市消防職員(大学卒) 採用試験案内

求める人物像

神戸の新たな飛躍のため、時代の変化を的確にとらえ、豊かな発想で、積極果敢に挑戦する人
市民の目線に立ち、自ら課題を考え、素早く行動し、市民とともに、最後までやり遂げる人

- 採用予定日 : 平成24年4月1日
- 第1次試験(筆記試験) : 平成23年6月26日(日)
- 受付期間(郵送受付) : 5月20日(金)~6月8日(水) [6月8日(水)までの消印有効]
(インターネット受付) : 5月20日(金)~5月27日(金)

平成23年度の主な変更点

- ・衛生監視(薬学)の専門試験における出題分野を変更します。

◆◆◆受験手続等については◆◆◆

神戸市人事委員会事務局任用課 TEL(078)322-5823(直通)

神戸市消防局総務部職員課 TEL(078)322-5739(直通)

神戸市人事委員会

高専・短大卒、高校卒、民間企業等職務経験者区分の採用試験及び身体障害者を対象とした採用選考(大学卒、短大・高校卒)は、9月25日(日)に実施します。試験案内は、7月13日(水)から配布する予定です。

1 試験区分・採用予定数・受験資格等

※一般行政、衛生監視、消防における選択科目とは、受験の際の選択科目であり、採用後の配属においては、いずれの選択科目を選択したかにかかわらず、「一般行政」、「衛生監視」、「消防」区分の採用者として様々な部署に配属されます(例:国際関係区分で採用されても国際関係の仕事に配属されるとは限りません)。

※消防を除く試験区分では、日本国籍を有しない人も受験できます。

●事務、技術

試験区分	選択科目	採用予定数	受験資格		任用区分		
			年齢	学歴等			
一般行政	法律	約100名	昭和59年4月2日以降に生まれた人 ただし、大学院を修了した人又は平成24年3月までに修了する見込みの人及び学校教育法第87条第2項に該当する課程を卒業した人又は平成24年3月までに卒業する見込みの人は、昭和57年4月2日以降に生まれた人 ※欄外参照	大学(短期大学を除く)を卒業した人又は平成24年3月までに卒業する見込みの人	採用後、日本の国籍を有する人は任用区分Aに、それ以外の方は任用区分Bに任用されます。任用区分は、「公務員に関する基本原則」に基づく区分であり、職務内容等が異なるほかは差異はありません。(「5職務内容等」を参照)		
	経済						
	経営						
	国際関係						
福祉	約15名	昭和59年4月2日以降に生まれた人 ただし、大学院を修了した人又は平成24年3月までに修了する見込みの人及び学校教育法第87条第2項に該当する課程を卒業した人又は平成24年3月までに卒業する見込みの人は、昭和57年4月2日以降に生まれた人 ※欄外参照				大学(短期大学を除く)を卒業した人又は平成24年3月までに卒業する見込みの人	採用後、日本の国籍を有する人は任用区分Aに、それ以外の方は任用区分Bに任用されます。任用区分は、「公務員に関する基本原則」に基づく区分であり、職務内容等が異なるほかは差異はありません。(「5職務内容等」を参照)
土木	約35名						
建築	約10名						
電気	約5名						
機械	若干名						
化学	若干名						
農業	若干名						
造園	若干名						
衛生監視	獣医		約10名	昭和59年4月2日以降に生まれた人 ただし、大学院を修了した人又は平成24年3月までに修了する見込みの人及び学校教育法第87条第2項に該当する課程を卒業した人又は平成24年3月までに卒業する見込みの人は、昭和57年4月2日以降に生まれた人 ※欄外参照	大学(短期大学を除く)において、それぞれの選択科目に関する課程(食品衛生監視員の資格を取得するのに必要な課程)を専攻して卒業した人又は平成24年3月までに卒業する見込みの人		
	畜産						
	水産						
	農芸化学						
	薬学						

●消防

試験区分	選択科目	採用予定数	受験資格		任用区分
			年齢	学歴等	
消防	法律	約 20 名	昭和57年4月2日以降に生まれた人	大学（短期大学を除く）を卒業した人又は平成 24 年 3 月までに卒業する見込みの人	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の国籍を有する人 ・聴力、言語・運動機能等に障害がなく、視力が矯正視力を含み両眼で 0.7 以上かつ、一眼でそれぞれ 0.3 以上であり、赤色・青色・黄色の識別ができる人
	経済				
	体育				
	土木				
	建築				
	電気			大学（短期大学を除く）において、船舶の運航又は機関の運転に関する課程を専攻し、乗船実習科を卒業した人又は平成 24 年 3 月までに卒業する見込みの人 ※欄外参照	
	機械				
	化学				
	物理				
	航海				
機関					

○上表にかかわらず、地方公務員法第 16 条により、次のいずれかに該当する人は受験できません。

- ・成年被後見人又は被保佐人
- ・禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
- ・神戸市において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から 2 年を経過しない人
- ・日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

○上表の採用予定数は、変更する場合があります。

○上表の「大学院」、「大学」、「短期大学」とは、学校教育法による大学院、大学、短期大学その他これに相当すると人事委員会が認める学校等をいいます。

○学校教育法第 87 条第 2 項に該当する課程（医学、歯学、薬学(6 年制に限る)、獣医学を履修する課程）を卒業した人又は平成 24 年 3 月までに卒業する見込みの人は、昭和 57 年 4 月 2 日以降に生まれた人も受験できます。

○専修学校の専門課程を卒業した人又は平成 24 年 3 月までに卒業する見込みの人で、高度専門士の称号を取得した人又は平成 24 年 3 月までに取得する見込みの人は、大学卒区分での受験となります。高専・短大卒、高校卒区分では受験できませんので、ご注意ください。

○消防「航海」、「機関」区分の受験資格は、高等専門学校を卒業して大学(短期大学を除く)に編入した人については、高等専門学校及び大学において、船舶の運航又は機関の運転に関する課程を専攻して大学を卒業した人又は平成 24 年 3 月までに卒業する見込みの人。

2 試験日時・場所・試験科目・配点

※神戸市のホームページ (<http://www.city.kobe.lg.jp/>) で教養試験及び専門試験の例題、昨年度の集団討論題の一部及び論文題を公表しています。

(1) 第 1 次試験

日時・場所	試験科目(配点)	内容
6 月 26 日(日) 午前 9 時集合 会場: 甲南大学 [第 1 次試験会場案内図参照]	教養 (150 点)	【全区分共通】 一般教養について択一式により行います。出題数 50 題のうち 25 題（主として知能分野）は必須解答、残り 25 題（主として知識分野）から 15 題を選択解答とします。 [出題分野]知能分野：文章理解、判断推理、数的推理、資料解釈 知識分野：社会科学、人文科学、自然科学 (2 時間 30 分)
	専門 (150 点)	【事務、技術、消防(航海、機関を除く)】 試験区分及び選択科目に対応する専門的知識について択一式(30 題必須解答)により行います。なお、それぞれの試験区分及び選択科目の出題分野は次表のとおりです。(1 時間 30 分)
		【消防(航海、機関)】 試験区分に対応する専門的知識について記述式により行います。なお、それぞれの試験区分の出題分野は次表のとおりです。(1 時間 30 分)

《第 1 次試験の合格者の決定について》

- ・第 1 次試験の成績により決定します。ただし、そのいずれかにおいて一定の基準に達しない人は、他の成績いかんにかかわらず不合格となります。
- ・日程等に変更のある場合は、第 1 次試験当日にお知らせします。

〔専門試験出題分野〕

試験区分	選択科目	択一式(30 題必須解答) ※消防(航海、機関)については記述式
一般行政	法律	憲法、行政法、民法
	経済	経済原論、財政学、経済政策、経済事情
	経営	経営学、会計学、経済原論、マーケティング論
	国際関係	英語、国際関係論、国際経済学、国際経営論

試験区分	選択科目	択一式(30題必須解答) ※消防(航海, 機関)については記述式
福祉		社会福祉概論, 社会学概論, 一般・社会心理学, 社会調査
土木		応用力学, 水理学, 土質工学, 材料・施工, 都市計画, 測量, 土木計画
建築		建築構造, 構造力学, 材料学, 建築施工, 建築設備, 建築計画, 環境原論, 建築史, 都市計画
電気		電磁気学・電気回路, 電気計測・制御, 電気機器・電力工学, 電子工学, 情報・通信工学
機械		材料力学, 流体力学, 熱力学, 機械力学・制御, 機械設計, 機械材料, 機械工作, 電気工学
化学		物理化学, 分析化学, 無機化学, 有機化学, 化学工学, 無機工業化学, 有機工業化学
農業		栽培学汎論, 作物学, 土壌肥料学, 園芸学, 育種遺伝学, 植物病理学, 農業経済一般
造園		造園学原論, 造園材料・施工, 造園管理, 造園関連基礎, 造園計画・設計(都市・地方計画を含む)
衛生監視	獣医	獣医公衆衛生学, 家畜微生物学, 家畜伝染病学, 家畜衛生学, 畜産一般, 家畜寄生虫病学, 家畜内科学, 家畜外科学, 家畜解剖学, 家畜生理学, 家畜薬理学
	畜産	家畜育種学, 家畜繁殖学, 家畜飼養学, 家畜栄養学, 家畜生理学, 家畜管理学(家畜衛生学を含む), 畜産物利用学
	水産	水産事情・水産経済・水産法規, 水産化学, 水産利用学, 水産生物学, 水産資源学, 増養殖学, 水産環境科学
	農芸化学	生物化学, 土壌学, 植物栄養学, 肥料学, 食品化学, 食品貯蔵加工学, 応用微生物学, 無機化学, 有機化学
消防	薬学	基礎薬学, 衛生化学, 薬理学, 薬剤学, 薬事法規・制度
	法律	憲法, 行政法, 民法
	経済	経済原論, 財政学, 経済政策, 経済事情
	体育	運動生理学, 体力トレーニング学, 身体運動学, 体育・スポーツ社会学, 体育・スポーツ史, 体育・スポーツ心理学, 体育方法学
	土木	応用力学, 水理学, 土質工学, 材料・施工, 都市計画, 測量, 土木計画
	建築	建築構造, 構造力学, 材料学, 建築施工, 建築設備, 建築計画, 環境原論, 建築史, 都市計画
	電気	電磁気学・電気回路, 電気計測・制御, 電気機器・電力工学, 電子工学, 情報・通信工学
	機械	材料力学, 流体力学, 熱力学, 機械力学・制御, 機械設計, 機械材料, 機械工作, 電気工学
	化学	物理化学, 分析化学, 無機化学, 有機化学, 化学工学, 無機工業化学, 有機工業化学
	物理	力学, 光学, 電磁気学, 熱力学, 物理化学, 現代物理学, 数学・物理
航海	航海学, 運用学	
機関	原動機, 応用力学, 電気・電子工学	

(2) 第2次試験

日時・場所	試験科目(配点)	内 容
日時：7月7日(木)～22日(金)のいずれか1日(消防は2日間) 場所：神戸市内(未定) 詳細は第1次試験の合格者にお知らせします	面接(200点)	個別面接により行います。
	集団討論(100点)	グループで与えられたテーマについて討論し、グループとしての意見をまとめます。討論後、質疑応答を行います。討論題については、当日指示します。
	体力検査(消防のみ)	検査項目は、握力, 立ち幅跳び, 反復横跳び, 長座体前屈, ショトルランです。基準は男女別に定めます。

《第2次試験の合格者の決定について》

- 第1次試験の得点を2分の1に換算し、第2次試験との総合成績により決定します。ただし、面接、集団討論、体力検査(消防のみ)のいずれかにおいて一定の合格点(基準)に達しない人は、他の成績いかんにかかわらず不合格となります。

(3) 第3次試験

区分	日時・場所	試験科目(配点)	内 容
事務技術	日時：8月1日(月)～9日(火)のいずれか2日間 場所：神戸市内(未定) 詳細は、第2次試験の合格者にお知らせします	面接(200点)	個別面接により行います。
		論文(100点)	論文題については、試験当日に指示します。
消防	日時：8月22日(月)～26日(金)のいずれか2日間 場所：神戸市内(未定) 詳細は、第2次試験の合格者にお知らせします	面接(200点)	個別面接により行います。
		論文(100点)	論文題については、試験当日に指示します。
		身体検査	詳細は第2次試験合格者に通知します。

《第3次試験の合格者の決定について》

- 第1次試験の得点を2分の1に換算し、第2次試験及び第3次試験との総合成績により決定します。ただし、面接、論文、身体検査(消防のみ)のいずれかにおいて一定の合格点(基準)に達しない人は、他の成績いかんにかかわらず不合格となります。

3 合格発表

(1) 第1次試験

7月上旬に神戸市役所2号館1階の玄関ロビーに合格者の受験番号を掲示するとともに、ホームページ(<http://www.city.kobe.lg.jp/>)及び携帯端末への情報提供(<http://www.city.kobe.lg.jp/m1/>)でも、第1次試験の合格者の受験番号を掲載します。なお、発表日については、第1次試験当日にお知らせします。

また、合格者には文書で通知をしますが、不合格者への通知は行いません。

(2) 第2次試験

7月下旬に第1次試験と同様に、合格者の受験番号を公表します。なお、発表日については、第2次試験当日にお知らせします。また、合格者には文書で通知をしますが、不合格者への通知は行いません。

(3) 第3次試験

事務・技術区分は8月中旬に、消防区分は8月下旬～9月上旬に第1次試験、第2次試験と同様に、合格者の受験番号を公表します。なお、発表日については、第3次試験当日にお知らせします。また、第3次試験受験者全員に文書で結果を通知します。

(4) 試験結果について

この試験を受験した人で試験成績の通知を希望する場合は、以下の方法でお知らせします。

- ①対象者：第1次試験不合格者、第2次試験不合格者及び第3次試験不合格者。
- ②内容：第1次試験不合格者には第1次試験の総合順位と総合得点割合。第2次試験不合格者には第2次試験までの総合順位と総合得点割合。第3次試験不合格者には第3次試験までの総合順位と総合得点割合。
- ③期間：第1次試験、第2次試験及び第3次試験それぞれの合格発表日から1年間。
- ④手続：第1次試験当日に配布する成績通知請求書に必要事項を記入し、80円切手を貼った宛先明記の返信用封筒と受験票を同封し、郵便で請求してください。（注）電話での問い合わせにはお答えできません。

4 合格から採用まで

- (1)最終合格者は、試験区分・選択科目ごとに作成される任用候補者名簿に登載され、採用される資格を取得します。
- (2)最近では、任用候補者名簿に登載された最終合格者は、本人辞退や本人の帰責による場合等を除いて全員採用されています。
- (3)受験資格がないこと又は申込書記載事項が正しくないことが判明した場合には、合格を取り消すことがあります。
- (4)採用の時期は、原則として平成24年4月1日となります。
- (5)傷病等により職務に支障があると認められる場合には、任用候補者名簿の有効期間において、採用予定日が延期されることがあります。
- (6)日本の国籍を有しない人で就職が制限されている在留資格の人は、採用されません。
- (7)採用後、日本の国籍を有する人は任用区分Aに、それ以外の人は任用区分Bに任用されます。

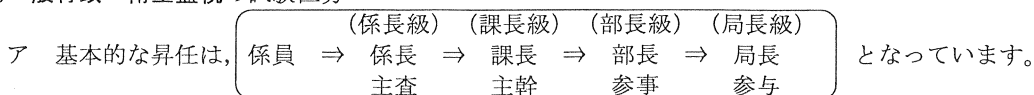
5 職務内容等

(1)職務内容 それぞれの試験区分での最終合格者は、採用後概ね以下の業務に従事します。なお、以下の記載は例示であり、配属される部署によって、これら以外の業務に従事する場合があります。（任用区分Bの人は、公権力の行使を伴う職及び市の意思形成に参画する職には任用されません。）

試験区分	任用区分A	任用区分B
一般行政	広報・広聴、国際交流、生涯学習、地域福祉、コミュニティ活動支援、文化振興、区のまちづくり、観光振興、港湾振興、情報システム化、大学の事務、公営企業等の経営管理、用地買収、廃棄物処理の指導、消費者保護、税務、民間事業の指導等の業務	広報・広聴、国際交流、生涯学習、地域福祉、コミュニティ活動支援、文化振興、区のまちづくり、観光振興、港湾振興、情報システム化、大学の事務、公営企業等の経営管理等の業務
福祉	福祉施策の推進・調整、市立の福祉施設（児童養護施設、知的障害児の通園施設、知的障害者の通所授産施設等）における児童又は入園者の生活ケア、民間の福祉事業等の指導、生活保護に関するケースワーク等の業務	福祉施策の推進・調整、市立の福祉施設（児童養護施設、知的障害児の通園施設、知的障害者の通所授産施設等）における児童又は入園者の生活ケア等の業務
土木	道路、河川、港湾、上水道、下水道等の設計・施工、維持管理、民間の開発事業等の指導、再開発事業・区画整理事業の推進等の業務	道路、河川、港湾、上水道、下水道等の設計・施工、維持管理等の業務
建築	市営住宅、庁舎、学校、文化・福祉施設等の建築物の設計・施工、維持管理、民間の開発・建築事業の指導、再開発事業・区画整理事業の推進等の業務	市営住宅、庁舎、学校、文化・福祉施設等の建築物の設計・施工、維持管理等の業務
電気機械	上下水道関連施設、クリーンセンター、高速鉄道、港湾施設、公共建築物等の設備の設計・施工、維持管理、民間の建築設備の指導等の業務。なお、勤務場所によって、交替制勤務を要する業務に従事することがあります。	上下水道関連施設、クリーンセンター、高速鉄道、港湾施設、公共建築物等の設備の設計・施工、維持管理等の業務。なお、勤務場所によって、交替制勤務を要する業務に従事することがあります。
化学	水質等の試験・研究、公害防止に関する指導等の業務	水質等の試験・研究等の業務
農業	農業基盤の整備、農産物の生産・畜産振興、農業地域の活性化等の業務	農業基盤の整備（東播用水事業を除く）、農産物の生産・畜産振興、農業地域の活性化等の業務
造園	公園緑地の設計・施工、維持管理、緑地保全に関する民間の開発・建築事業の指導等の業務	公園緑地の設計・施工、維持管理等の業務
衛生監視	食品衛生監視、薬事監視、食肉衛生検査、環境衛生監視、環境保全に関する調査・研究・指導、動物等の調査・研究等の業務	環境保全に関する調査・研究、動物等の調査・研究等の業務
消防	任用区分A・Bの区分はありません	
	6カ月間市民防災総合センター（全寮制）において専門教育（初任科研修）を受けたうえ、消火・救助活動、救急活動、管制、予防広報、建築同意、危険物規制、研究、機械開発、通信・情報処理等の消防業務に従事します。なお、原則として、交替制勤務を要する業務に従事します。（ただし、女性については、法令により、消火業務など、一部従事できない業務があります。）	

(2)昇任

①一般行政～衛生監視の試験区分



イ 係長・主査への昇任は、任用区分にかかわらず係長昇任選考の試験により行います。

ウ 課長級以上への昇任は、任用区分にかかわらず職務遂行能力の実証に基づいて行われますが、任用区分Bの人については主幹・参事・参与に発令されます。

②消防の試験区分

- ア 基本的な昇任は、

(係長級)	(課長級)	(部長級)	(局長級)
-------	-------	-------	-------

 消防士 ⇒ 消防士長 ⇒ 消防司令補 ⇒ 消防司令 ⇒ 消防司令長 ⇒ 消防監 ⇒ 消防正監 ⇒ 消防司監 となっています。
- イ 消防士長から消防司令補への昇任は、消防司令補昇任選考の試験、消防司令補から消防司令への昇任は、消防司令昇任選考の試験により行います。
- ウ 消防司令長以上への昇任は、職務遂行能力の実証に基づいて行われます。

6 給与

学 歴	初任給(事務, 技術, 消防) (地域手当を含む)
大学院修了	約 214,600円
大 学 卒	約 197,300円

- (1) この額は平成23年4月1日現在の額です。
- (2) 職務経歴等のある場合は、左表の額に一定の基準で加算されます。
- (3) 左表のほか扶養手当、住居手当、通勤手当、期末・勤勉手当(3.95月分)などが支給されます。(平成22年度実績)
- (4) 左表の大学院修了、大学卒の初任給額は、正規の修学年限を修めて卒業(修了)した場合(4年制大学であれば4年)の初任給額です。

7 申込手続

(1) 郵送申込

提出書類	①申込書(※折り曲げずに提出してください。) (i) 写真の貼付…申込書及び写真票の写真欄に、同一の写真2枚(縦4cm×横3cm、申込前3カ月以内に撮影した前向き・脱帽・上半身が写っているもの)を必ず貼ってください。 (ii) 50円分の切手の貼付…受験票の郵送に用いますので、必ず貼ってください。 ②エントリーシート ③「衛生監視」の畜産、水産、農芸化学の区分で申し込む人は、大学における単位取得証明書を提出し、また、在学中の人は在学期間中に単位を取得する予定の科目名を記載したもの(例えば、履修届の写し)も併せて提出してください。 ※できるだけ、申込書を①～③の順に並べ、クリップでまとめて提出するようにしてください(ホッチキスは不可)。
申込期間	5月20日(金)から6月8日(水)まで。(6月8日(水)までの消印があるものに限り受け付けます。)
申込方法	提出書類を下記の送付先へ郵送してください。角型2号(A4サイズ)の封筒に、申込書を折り曲げずに入れ、封筒の表側には「申込書在中」と朱書きしてください。
送付先	〒650-8570 神戸市中央区加納町6-5-1 神戸市人事委員会事務局任用課
受験票の交付	①受験票は、申込受付期間後、[申込書]の「住所(カタカナ)」欄に記載された住所あてに郵送により送付します。 ②受験票が6月22日(水)になっても届かない場合は、23日(木)17:00までに、神戸市人事委員会事務局任用課に必ずお問い合わせください。

※ 提出の前に、写真(2枚)、50円分の切手の貼付、本人の署名が漏れていないか確認してください。

※ 郵送方法は指定しませんが、「簡易書留郵便」等の方法が確実です。なお、普通郵便で郵送した場合の事故については、責任を負いません。

※ 神戸市のホームページからも試験案内、申込書及びエントリーシートをダウンロードできます。

(2) インターネット申込

申込期間	5月20日(金)から5月27日(金)まで。(受付期間中に受信したものを有効とします。)
申込方法	「兵庫県電子申請共同運営システム」を利用して、インターネットによる受験申し込みができます。神戸市のホームページ(http://www.city.kobe.lg.jp/)にアクセスして、「電子申請」のバナーを選択し、画面の指示に従って申し込んでください。エントリーシートは申し込みを行う際に添付ファイルとして送信していただきますので、<エントリーシートの記入について>に従って事前に作成してください。
受験票の交付	①受験票は、「兵庫県電子申請共同運営システム」を通じてPDFファイルとして発行します。受験票を印刷するには、プリンターが必要になります。受験票を印刷できない方は、インターネット申込の利用はできません。 ②「審査終了連絡」(受験票等の発行案内通知)が6月22日(水)になっても届かない場合は、23日(木)17:00までに、神戸市人事委員会事務局任用課に必ずお問い合わせください。 ③受験票と一緒に「受験申込整理票」と「写真票」を送付しますので、各自でダウンロードしプリントアウトした後、所定の箇所に同一の写真2枚(縦4cm×横3cm、申込前3カ月以内に撮影した前向き・脱帽・上半身が写っているもの)を貼り、自署し、第1次試験当日に持参してください。

※ 申込送信後すぐに電子メールで「受付結果連絡」が届きますので、確認してください。届かない場合は、人事委員会事務局任用課に必ずお問い合わせください。

※ 受験申込の前に「事前登録」を済ませておく必要があるほか、送受信に特に時間のかかる場合がありますので、余裕を持って早めに申し込み手続きを行ってください。

※ 使用されるパソコンや通信回線の障害等によるトラブルについては、責任を負いません。

〈申込書、写真票の記入について〉

①記入は必ず、申込者本人が行ってください。

②記入は黒か青のボールペン、又は万年筆を用い、記入例を参考に楷書で丁寧に書いてください。

③※印欄以外はもれなく記入してください。申込書中の□には該当するものに✓を記入してください。

④記入内容を訂正する場合は次に従ってください。

「名前(漢字)」欄～「住所(カタカナ)」欄：電算処理を行うため、訂正部分を修正液、修正テープ等により消去した後上書きしてください。上記以外：訂正部分に二重線を引き、空いているスペースに正しく記入してください。

⑤申込書、及び写真票の「写真」欄に写真を貼付する際、写真の裏側に名前及び試験区分を記入してください。写真がない場合、1枚しかない場合、不鮮明な場合は受理しません。

⑥「切手」欄には50円分の切手を必ず貼ってください(受験票の郵送に使用します)。

⑦インターネットから申込書を取り出して使用する場合は、必ずA4の用紙に、黒色のインクで印刷してください。

⑧「兵庫県電子申請共同運営システム」を利用して、インターネットにより受験申込を行う場合は、画面の指示に従って申し込んでください。

■申込書の記入方法

①「試験区分」欄：受験を希望する試験区分を記入してください。

②「選択科目」欄：一般行政、衛生監視、消防の区分の申込者は希望する「選択科目」を記入してください。それ以外の人は、斜線を引いてください。

③「国籍」欄：該当する□に✓を記入してください。また外国籍の方は国籍名を記入してください。

④「名前(漢字、カタカナ)」欄：姓と名の間は1文字分空欄を設け、左詰で記入してください。また、濁音等も1文字と数えてください。

⑤「年号」、「生年月日」欄：年号は、昭和は「S」、平成は「H」、西暦は「C」を記入してください。西暦を選択した方は下2桁を記入してください。

(例) 1987年8月5日に生まれた人の場合
⇒年号「C」、生年月日「870805」

⑥「性」欄：男性は「1」、女性は「9」を記入してください。

⑦「現住所」欄：〔現住所コード表〕により、該当するコード番号を記入してください。

⑧「学校」欄：受験資格となる最終学歴の学校を〔学校コード表〕により記入してください。該当するコード番号がない場合は、空欄のまま記入しないでください。

⑨「学科」欄：受験資格となる最終学歴の学部・学科、もしくは専攻を〔学部・学科コード表〕により記入してください。学部・学科の名称がそのままでない場合は、できるだけ近いものを選んでください。

⑩「年号」、「卒年次」欄：「年号」は、生年月日で選んだ年号(和暦又は西暦)に合わせてください。「卒年次」は、受験資格となる最終学歴の学校を卒業した、もしくは卒業を見込まれる年を記入してください。

(例) 生年月日の年号で西暦を選び、2012年3月に卒業見込みである場合
⇒年号「C」、卒年次「12」

⑪「院」欄：大学院を修了した、もしくは修了する見込みの人は「1」、それ以外の人は「0」を記入してください。

⑫「高度専門士の取得」欄：専修学校の専門課程を卒業した、もしくは卒業する見込みの人は、高度専門士の称号を取得している又は取得する見込みの場合は「1」、取得していない場合は「2」に○印を記入してください。それ以外の人は、斜線を引いてください。

⑬「住所(カタカナ)」欄：受験票の送付先として希望する住所を記入してください。都道府県から記入し、県・市・区・町・村・番地等の間には1文字分空欄を設けてください。左詰で記入し、濁音等も1文字と数えてください。数字やアルファベットは、カタカナになおさず、そのまま記入してください。

⑭「住所(現住所)」欄：現住所を記入してください。「住所(カタカナ)」欄と同じ場合も、記入してください。

⑮「緊急連絡先」欄：緊急連絡先として、確実に連絡のできる電話番号を記入してください(携帯電話番号も可)。

⑯「視力」欄：消防の申込者は視力を必ず記入してください(「視力が矯正視力を含み両眼で0.7以上かつ、一眼でそれぞれ0.3以上である」ことが受験資格の要件です)。消防以外の人は斜線を引いてください。

⑰「学歴」欄：

- ・受験資格となる最終学歴の学校を卒業した又は卒業見込みであることが分かるように記入してください。
- ・在学期間について、生年月日で選んだ年号(和暦又は西暦)に合わせて記入してください。編入の場合は「○年次編入」と余白に記入してください。(例) 生年月日の年号で西暦を選んだ場合 ⇒ 2008年4月から2012年3月まで

■申込書、写真票の記入

神戸市職員・消防職員採用試験申込書										平成24年4月1日採用予定(事務、技術、消防)													
※受験番号		大試験区分		選択科目		性別		国籍		写真													
		一般行政		法律		男		日本国籍															
						女		外国籍															
名前(漢字) ※姓と名の間は1マス空ける。						年号		生年月日		性		現住所											
神戸 太郎						S		6 2 0 8 0 5		1 0 1													
名前(カタカナ)																							
コウベ タロウ																							
学校		学科		卒年次		院		高度専門士の取得等※専修学校を卒業(見込)の方のみ															
1		2		3		4		0 1 H 2 2 0		①取得済(見込) ②取得していない													
郵便番号		住所(カタカナ)：受験票等の送付希望先																					
6 5 0 - 8 5 7 0		ヒョウコ ケン コウベ シチュウ																					
オウク		カノウチヨウ 6 - 5 - 1 カノウソウ 1 0																					
1																							
住所(現住所)：住所(カタカナ)と同一の場合も記入してください。																							
〒650-8570 兵庫県神戸市中央区加納町6-5-1 加納荘101																							
自宅電話番号				緊急連絡先(必ず連絡が取れる番号)				視力(矯正視力を含む)※消防の受験者のみ				年齢											
078-322-5823				090-XXXX-XXXX				(右) (左)				(両眼) 平成24年4月1日現在 満 2.4 歳											
学歴(大学院・大学・短大・高専・専修学校等を受験資格となる最終学歴が分かるように記入。)																							
(最終学校名)		(学部名)		(学科名)		(コース・専攻名)		(所在地：市区町村まで)		(在学期間)		(年制、卒業(見込)等)											
〇〇大学		法学部		法律学科		民事コース		神戸市中央区		平成18年4月から平成22年3月まで		4 年制		卒業 <input checked="" type="checkbox"/> 卒業見込み <input type="checkbox"/> 中退 <input type="checkbox"/> 卒業 <input type="checkbox"/> 卒業 <input type="checkbox"/> 中退 <input type="checkbox"/>									
(その前)										年 月 月 月		年 月 月 月											
経歴：学歴期間とは重複しない。現在までの経歴を記入。(アルバイト、専修学校・予備校など学歴等を含む。)										※備考欄													
(最終勤務先名、専修学校名等)				(部署名、職務内容)				(所在地)				(期間)											
XX商事				営業部				神戸市灘区				平成22年4月から平成23年3月まで				現在							
(その前)										年 月 月 月		年 月 月 月											
(その前)										年 月 月 月		年 月 月 月											
私は、神戸市職員・消防職員採用試験案内の記載内容を承の上、同試験を受験したいので、申し込みます。なお、私は採用試験案内に掲げある受験資格を全て満たしており、この申込書の記載事項は全て事実と相違ありません。																							
平成23年 5 月 23 日										名前 神戸 太郎					(必ず本人自署のこと)								
神戸市人事委員会																							
※印欄以外はもれなく記入してください。 ・記載事項に虚偽がある場合には、採用される資格を失います。 ・本申込書は職員採用試験以外での目的では使用しません。 ・第1次試験の時に、身体的障害により試験会場で特別な配慮を必要とする方は、その配慮と理由を※備考欄に記入してください。																							
写真票		写真																					
大学卒業採用試験 試験区分・選択科目 一般行政・法律 名前 神戸 太郎 かな こうべ たろう ※受験番号		←3ヶ月以内に撮影した写真を貼ってください。																					
50円切手																							
申込書の記入に際しては、記入方法をよく読み、記入漏れ・間違い等にくれぐれもご注意ください。																							

- ・コース等がない場合は、記入欄に斜線を引いてください。
- ・専修学校の専門課程を卒業した人又は卒業見込みの人は、その学校名、学部・学科・専攻、在学期間等を必ず記入してください。
- ・受験資格となる最終学歴の学校卒業後の各種学校、専修学校等の学歴は「経歴」欄に記入してください。
- ・「年制、卒業（見込）等」欄については、何年制かを記入し、該当する□に✓を記入してください。なお、平成24年3月に卒業見込みの人は、卒見の□に✓を記入してください。

⑩「経歴」欄：

- ・受験資格となる最終学歴の学校卒業後、現在までの全ての経歴（アルバイト、専修学校等を含む）を空白の期間がないように記入してください。また、期間の年号は、生年月日で選んだ年号（和暦又は西暦）に合わせてください。
- ・「勤務先名・専修学校名等」欄には、勤務先名（1カ月未満のアルバイトを除き、長期アルバイト、臨時、派遣、契約、嘱託、自営などを含む）、専修学校名、各種学校名（学科名なども含む）を記入してください。
- ・「部課名、職務内容」欄には、勤務先名がある方のみ記入してください。アルバイトや臨時の場合には、その旨がわかるように「アルバイト」又は「臨時」と明記してください。
- ・欄が足りない場合は同じ形式の紙に記入し、欄の下に貼り付けてください。その際、「署名」欄が見えなくなってしまうように、紙の上端のみに糊付けしてください。
- ・以上の他、学歴・経歴に関して記載を要する事項については、その期間及び内容を備考欄に記入してください。

⑪「署名」欄：試験案内の記載内容を確認したうえで、必ず本人が署名してください。本人による署名がない場合は、申込書を受理しません。

〈エントリーシートの記入について〉

エントリーシートは、試験案内に挟み込みの用紙に直接記入していただいても構いませんし、下記の要領で作成し、A4の用紙に黒色のインクで印刷していただいても構いません。エントリーシートは、面接の際の資料として用います。インターネット申し込みをされる方は、必ず下記の要領で作成した上で、申し込みの際にファイルを添付してください。

■エントリーシートの作成方法

- ①様式を横書き・文字の大きさ 10.5 ポイント、1行当たり 40 文字、1頁当たり 40 行とし、用紙の片面のみを使用して、下記の設問に答えてください。英数字を用いる際は、全角文字を用いてください。
- ②ページの1番上に「エントリーシート」と記入し、2行下に試験区分・選択科目・名前を記入してください。
- ③それぞれの設問には、『 』内の指定の見出しをつけ、（ ）内の指定の文字数程度で答えてください。
- ④設問ごとに1行改行してください。

≪ 設 問 〉

1. 『志望動機』（150 字程度）
あなたが神戸市を目指そうと思った理由を具体的に記入してください。
2. 『最も力をいれて取り組んだこと』（200 字程度）
直近4年間で、最も力をいれて取り組んだことについて、具体的に記入してください。
3. 『最も達成感を感じたこと』（200 字程度）
直近4年間で、最も達成感を感じたことについて、具体的に記入してください。
4. 『最も苦勞したこと』（200 字程度）
直近4年間で、最も苦勞したことについて、具体的に記入してください。

■エントリーシート作成例

エントリーシート
一般行政 法律 神戸 太郎

1. 『志望動機』
○150字程度で記入してください○

2. 『最も力をいれて取り組んだこと』
○200字程度で記入してください○

3. 『最も達成感を感じたこと』
○200字程度で記入してください○

4. 『最も苦勞したこと』
○200字程度で記入してください○

【現住所コード表】

現住所	コード	現住所	コード	現住所	コード	現住所	コード	現住所	コード	現住所	コード	現住所	コード
神戸市	01	山形県	24	千葉県	34	山梨県	44	京都府	52	広島県	63	佐賀県	71
兵庫県	10	宮城県	25	東京都	35	長野県	45	大阪府	53	山口県	64	長崎県	72
(神戸除く)		福島県	26	神奈川県	36	静岡県	46	奈良県	54	香川県	65	大分県	73
北海道	20	茨城県	30	新潟県	40	愛知県	47	和歌山県	55	徳島県	66	熊本県	74
青森県	21	栃木県	31	富山県	41	岐阜県	48	鳥取県	60	愛媛県	67	宮崎県	75
秋田県	22	群馬県	32	石川県	42	三重県	50	島根県	61	高知県	68	鹿児島県	76
岩手県	23	埼玉県	33	福井県	43	滋賀県	51	岡山県	62	福岡県	70	沖縄県	77

【学校コード表】

学校名	コード	学校名	コード	学校名	コード	学校名	コード
(ア)		大阪府立	1248	吉備国際	1798	神戸芸術工科	1763
愛媛	1070	大手前	1751	京都	1052	神戸国際	1764
大阪	1055	追手門学院	1705	京都産業	1684	神戸市外国語	1249
大阪学院	1710	岡山	1064	京都府立	1245	神戸女学院	1768
大阪教育	1056	(カ)		近畿	1734	神戸女子	1769
大阪経済	1713	香川	1069	近畿医療福祉	1756	神戸松蔭女子学院	1766
大阪経済法科	1714	鹿児島	1080	九州	1073	神戸親和女子	1770
大阪工業	1716	金沢	1038	慶応義塾	1444	神戸山手	1774
大阪産業	1718	関西	1729	県立広島	1258	(サ)	
大阪市立	1247	関西外国語	1732	高知	1071	滋賀	1050
大阪商業	1721	関西国際	1752	甲南	1759	四天王寺	1736
大阪人間科学	1727	関西福祉	1753	甲南女子	1760	島根	1063
大阪体育	1725	関西福祉科学	1733	神戸	1058	信州	1041
大阪電気通信	1726	関西学院	1754	神戸学院	1762	聖和	1776

学校名	コード	学校名	コード	学校名	コード	学校名	コード
摂南 (タ)	1737	鳥取 (ナ)	1062	広島	1065	(ヤ)	
筑波	1016	名古屋	1045	福井県立	1230	山口	1066
天理	1787	奈良女子	1060	福岡県立	1267	(ラ)	
東京	1022	日本	1512	佛教	1698	立命館	1701
東京農業	1501	日本体育	1521	北海道	1001	流通科学	1784
同志社	1695	(ハ)		(マ)		龍谷	1702
同志社女子	1696	姫路獨協	1779	松山	1832	(ワ)	
徳島	1067	兵庫県立	1251	武庫川女子	1783	和歌山	1061
				桃山学院	1748	早稲田	1546

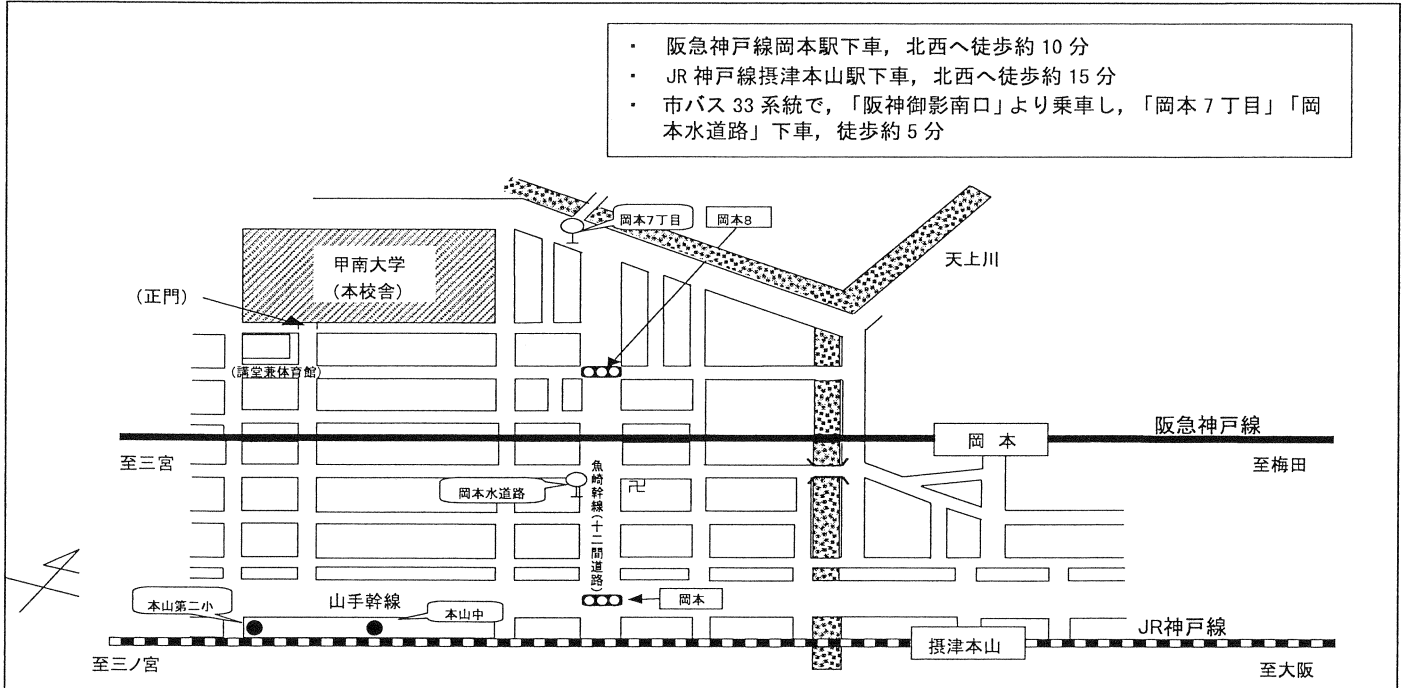
〔学部・学科コード表〕

学部・学科	コード	学部・学科	コード	学部・学科	コード	学部・学科	コード
法学	01	社会福祉学	09	(工学系)		理学	27
政治学	02	教育学	10	土木工学	20	農学	28
経済学	03	文学	11	建築工学	21	獣医学	29
経営学	04	人文学	12	電気・電子工学	22	畜産学	30
商学	05	外国語学	13	システム工学	23	水産学	31
情報学	06	栄養学	14	機械工学	24	薬学	32
国際学	07	家政学・生活科学	15	化学(工学系)	25	自然科学系その他	33
社会学	08	体育学	16	工学系その他	26		
		文系その他	17				

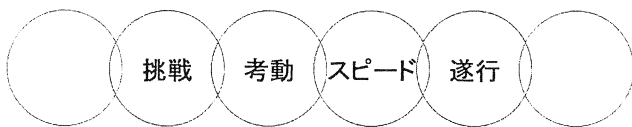
〈平成22年度採用試験実施状況(参考)〉

区分	受験者数	合格者数	競争倍率	区分	受験者数	合格者数	競争倍率
一般行政	1,271	111	11.5	化学	61	1	61.0
福祉	106	15	7.1	農業	11	2	5.5
土木	102	20	5.1	造園	21	2	10.5
建築	50	9	5.6	衛生監視	43	5	8.6
電気	22	2	11.0	消防	202	29	7.0
機械	24	5	4.8				

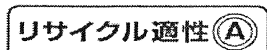
〈第1次試験会場案内図〉



※ 自動車、バイク等による試験会場へのご来場は、ご遠慮ください。試験会場への車両の乗り入れが判明した場合は、受験していただけないことがあります。なお、特に必要な場合は、事前に人事委員会事務局任用課までご連絡ください。



平成23年5月発行
神戸市人事委員会事務局任用課



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。



古紙パルプ配合率70%再生紙を使用
この試験案内は、古紙含有率70%以上の再生紙を利用しています。

神戸市広報印刷物登録
平成23年度第47号
(広報印刷物規格A-1類)